

# デジタル・AI人材育成の課題を解決した 研修導入事例

社員のIT知識の底上げ

AI活用・AI人材育成

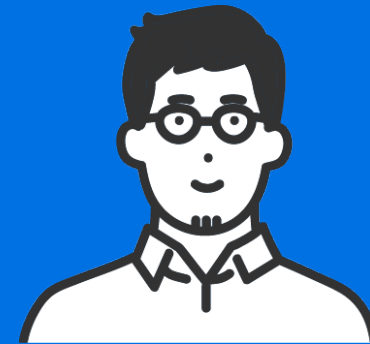
DX人材育成

ITエンジニアの育成

業務効率化

経営者・役員向けIT研修

Webサイト内製化





01 はじめに

02 業界別事例：メーカー・製造業

03 業界別事例：ソフトウェア・情報通信

04 業界別事例：サービス・インフラ・コンサルティング

05 業界別事例：広告・出版・マスコミ

06 業界別事例：流通・小売り

07 業界別事例：金融・証券

08 業界別事例：商社

09 業界別事例：官公庁・公社・団体

インターネット・アカデミーは多くの企業様から選ばれています。

**NTT Data**  
NTTデータ マネジメントサービス株式会社

 **OPEN HOUSE**

 **SBI Liquidity Market**

**小学館**  
SHOGAKUKAN

**出光**

**at home**

  
PERSOL  
パーソル プロセス&テクノロジー

**BUFFALO™**

 **NTT Communications**

**CASIO**

**NOMURA**

  
KDDI Technology

 **odakyu**

  
**マイナビ**

**JGC**

**OLYMPUS**

 **JR Nets** 株式会社 JR東日本ネットステーション

POINT

**150**社を超えるインタビューをサイトで公開中！

# 業界別事例

メーカー・製造業

製造業(精密機器)

管理職・中堅社員

AI基礎・AI開発マネジメント

## コニカミノルタ株式会社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case120.html>研修  
テーマ

- ・ AI基礎研修（初心者向け）
- ・ AI開発におけるマネジメント

対象者

- ・ 管理職
- ・ 中堅社員

目的

- ・ AIリテラシーの底上げ
- ・ 商材へのAI導入を推進

## 研修前の課題・目的

中堅以上の社員のAIリテラシーを底上げし、製品へのAI導入を推進したい

## 研修後の成果

受講者全員のAI技術に対する認識のすり合わせや共通言語化、データサイエンスに対する知識をスタンダードレベルまで底上げができた

## ✓ 受講者のAI技術レベルに合わせたコース設計に柔軟に応じていただけた

我々の商材に近いAI技術である画像認識技術を事例として扱ってほしいと要望したところ、丁寧に掘り下げていただく研修内容にアレンジしていただきました。パッケージ型ではなく実際の業務に近いカリキュラムだからこそ、研修終了後に受講者の自発的な学習へとつながりました。

製造業(自動車部品サプライヤー)

事務職向け

業務効率化

## アイシン高丘株式会社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case145.html>研修  
テーマ

非エンジニア向けPower Automate Desktop

対象者

事務系部門社員20名

目的

非IT部門の社員がPower Automate Desktopを使用して、自ら業務効率化できるようになること

### 研修前の課題・目的

社内のシステムを開発する際、システム部門と利用する部署やユーザーとで内容のすり合わせなどに時間がかかり、スピード感のある開発ができなかった



### 研修後の成果

- ・研修後、Power Automate Desktopを活用し業務効率化に取り組み始めた部署もある
- ・非IT人材自らノーコードツールによる開発に取り組むようになった

### ✓ 研修後まもなくPower Automate Desktopを使った業務効率化を実現

ある事務職の方は、様々な部署やグループ会社に散らばっていたエクセルデータをPADを使ってひとつに集約し、再計算して新たなアウトプットを作り業務効率化に役立てていました。私たちの部署でも請求書の入力でPADを活用しています。

製造業(半導体)

事務職向け

業務効率化

## ローム浜松 株式会社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case107.html>研修  
テーマ

ITリテラシー＋セキュリティの研修動画作成

対象者

全社員

目的

ITリテラシーとセキュリティの知識習得および重要性理解

## 研修前の課題・目的

- ・ITリテラシーとセキュリティについて知識の底上げが必須
- ・これまでの社内教育では社員全員が満足 of いく研修内容を提供できない



## 研修後の成果

- ・職種関係なく全社員に研修を実施できた
- ・ITリテラシーやセキュリティについての根本的な内容まで理解できた

## ✓ セキュリティ環境の厳しい社内でもオフラインで受講できるオリジナル動画研修

われわれのような製造業界だと、事務職と現場職などの働く環境の違いから意識の差が生まれてしまうことが多々あります。だからこそ、現場で働く社員にも納得して研修を進めてもらうために、内容に入り込みやすく、簡単に取り組めるものを提供する必要がありました。

製造業(精密機器)

新入社員

プログラミング・業務効率化

## 株式会社ヤマデン

研修  
テーマ

ローコードツールWebPerformerの活用

対象者

新入社員

目的

社内システムの管理やアプリ開発を担う若手人材を育成する

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case114.html>

## 研修前の課題・目的

社内システムを管理できる社員の育成  
Webアプリの開発を担える人材の育成

## 研修後の成果

システム管理やアプリ開発の知識を得て実務に  
活用できるようになった

## ✓ 初心者でもWebPerformerのデータモデル操作とアプリ開発の知識を身につけられた

研修をした社員が実務でWebPerformerを使えるようになったのは一番の成果だと思います。基礎知識さえ知っていれば応用できる場面はたくさんあるので、その知識の間口として受講する機会が作れてよかったです。今後はJavaやSpring Bootなども研修を実施し、社内用Webアプリの開発を担える人材をさらに育成していきたいです。

# 業界別事例

ソフトウェア・情報通信

情報通信

若手社員向け

デジタルマーケティング

## ソフトバンク株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case70.html>

**研修  
テーマ**

デジタルマーケティング研修

**対象者**

新入社員 + 中途社員

**目的**SaaSエンジニアリング部のスタッフの  
Webマーケティングスキル向上

### 研修前の課題・目的

- ・ 自部署内でWebマーケティングの知見が少ない
- ・ 自部署内にWebマーケティングの人材育成のノウハウがない
- ・ 時間をかけずスピーディにスキルアップしたい



### 研修後の成果

知識がついたことで、外部のベンダー企業とのコミュニケーションがスムーズになった

### ✓ 社員のスキルアップを図ることで、新しい価値を創造

今回の研修を100点満点でいえば90点ですね。正直、予想以上に役に立つ研修だと感じました。今まで曖昧だった専門用語が理解でき、ビジネスの中で活用できるようになりました。Webマーケティング以外の研修も、ぜひ受けたいと考えているくらいです。

ソフトウェア開発

新入社員向け

開発言語習得

## 株式会社ドリームキャリア



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case128.html>

研修  
テーマ

ITエンジニア育成

対象者

新入社員

目的

フロントエンド、バックエンドそれぞれに必要な  
トレンドに合わせた基礎知識を身につける

## 研修前の課題・目的

前年比3倍超の人数が新入社員として入社し、  
社内で研修するには限界を感じた

## 研修後の成果

- ・研修終了後1カ月で開発プロジェクトで  
新人が稼働できた
- ・助成金に関しても相談にのっていただき、  
時間的かつ金銭的に効率的な研修を実現できた

✓ 現場で使える最新の知識を学べ、新入社員の一部はすでに現場で業務に従事

研修終了後1カ月程度で、一定のレベルに達した10数人はすでにプロジェクトで業務を始めました。案件先のチームは経験者がいるところもあれば若手だけのところもあります。どこであっても自信を持って取り組んでもらいたいです。まだプロジェクトデビュー前の新入社員も、研修後のチーム開発で積極的に情報を集め、意見を述べるなど行動や意識が変わっています。

情報通信

テクニカルサポートの社員向け

ネットワーク

## 伊藤忠ケーブルシステム株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case89.html>

**研修  
テーマ**

ネットワーク研修

**対象者**

テクニカルサポートの社員

**目的**

ネットワークの基礎を体系的に効率よく学習すること

### 研修前の課題・目的

ターゲット市場の設備IP化が進む中で、お客様のサポートを担当する社員のスキルアップの必要性を感じていた



### 研修後の成果

- ・いままでの知識・経験に加えて基礎部分の強化が行われた
- ・よりスムーズにネットワーク関連システムのサポート業務を遂行できるようになった

#### ✓ Packet Tracerを用いた実習で理解が深まった

講師の方に提示された課題にそってネットワークの仮想環境を作り、IPアドレスの設定から疎通確認まで行いました。最終的に通信エラーが起きた際は、講師の方のデータを答えとしてチャットで送っていただき、自分のデータと照らし合わせることができました。自分で勉強するより、このように演習として行う方が非常に分かりやすいと実感しました。

情報通信

希望者向け

IT資格対策

## 東日本電信電話株式会社(NTT東日本)



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case136.html>

研修  
テーマ

CompTIA Security+ 試験対策研修

対象者

東京東支店社員の希望者20人

目的

CompTIA Security+合格のためにポイントとなる部分や問題の特徴を理解する

## 研修前の課題・目的

CompTIA Security+の資格試験は難易度が高く社内での対策では難しいと感じた

## 研修後の成果

試験対策だけでなく受講生自身の今後のスキル向上への手応えも得た

✓ 実技もあり試験対策が難しいCompTIA Security+はCompTIA認定講師に教わるのが早道

受講者それぞれの知識のレベルが異なるなかで、講師の方は全員が正しく問題の内容を理解できているかをひとつひとつ確認しながら次に進み、解説も非常に丁寧で、受講生全員が理解を深められたと感じています。インターネット・アカデミーのCompTIA認定講師の方は、専門家だから知識があるのは当然かもしれませんが、教えることが大変上手だと感じました。

# 業界別事例

サービス・インフラ

アミューズメント・レジャー

セガサミーグループ社員

業務効率化

## セガサミーホールディングス株式会社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case139.html>研修  
テーマ

データ利活用研修

対象者

セガサミーグループ社員35人

目的

自社の課題で研修を実施することで、研修で学んだ内容を業務へいかしやすくする

## 研修前の課題・目的

単発の研修では学んだ知識やスキルを業務に反映することが難しかった



## 研修後の成果

知識やスキルのインプットに終わらず、学んだ内容を業務へいかすべく、研修後に自走できる参加者が多くなった

## ✓ データ利活用で業務課題解決を目指すというストーリーが受講者たちを自走へとつなげられた

今回の研修を通じてデータ利活用に関する種をまき、芽が出るころまでにはいけたのではないかと思います。その理由は最初からリアルな形での課題設定ができたことが大きいと思います。研修の内容が業務に近かったからこそ、受講された方たちも最速で次のステップへ向かうことができたと思います。研修後も自走している人が多く生まれている感触があります。

旅行・交通

社員約170名

生成AI活用

## 株式会社 阪急交通社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case180.html>研修  
テーマ

生成AI活用

対象者

社員約170名

目的

社員間の生成AIに関する知識の差を埋め、  
全社的な基礎理解を促進する

## 研修前の課題・目的

社員間で生成AIに関する知識や理解度に  
差があった

## 研修後の成果

社員間の生成AIに関する知識の差を埋め、  
全社的な基礎理解を促進

## ✓ 生成AIがツアータイトルを一瞬で50提案、業務効率化を促進

生成AIを使ったツアータイトルのアイデア出しや日程の作成など、業務に直結したワークに可能性を感じました。コースや日程も、私たちが行ったことのない場所の情報を生成AIがまとめて、「ここに行ったらここも行ける」といった新しい提案をしてくれました。今まで個人の経験に頼っていたツアータイトルのアイデア出しや日程作成で生成AIが実践的な提案をしてくれるため、負担軽減や業務効率の上昇につながられそうという感想が上がっています。

不動産

情報システム部に配属される新入社員

ITエンジニア育成

## アットホーム株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case41.html>

研修  
テーマ

ITエンジニア育成研修

対象者

情報システム部に配属される新入社員19名

目的

プログラミング未経験新入社員に技術者としてのスタートラインに立ってもらう

### 研修前の課題・目的

- ・過去の研修では自社の業務に活用できる実践的な知識・経験を得られなかった
- ・研修期間中、新入社員の様子の変化に先輩社員が気づきにくい環境だった



### 研修後の成果

- ・研修を受ける新入社員と先輩社員の間で日々コミュニケーションを図ることができた
- ・本配属になった後、OJTを通じて研修で学んだ内容への理解をさらに深めることができた

#### ✓ 講師からの受講者に対する定量的評価により、配属先を決定

今回の研修でインターネット・アカデミーにお願いしていたことの1つが、受講者全員に対する評価です。中間報告、最終報告ともに評価を点数で定量的に出してほしいとお願いしたところ、講師の方から受講者全員分となる19名の評価をきっちり作成していただいたことにすごく満足しています。

コンサルティング

新卒・中途入社社員

データ解析

## 有限責任監査法人トーマツ



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case16.html>

研修  
テーマ

データ解析のためのデータベース研修

対象者

新卒・中途入社社員

目的

データ解析や加工を行うためのデータベース言語SQLを習得し、業務に活かす

### 研修前の課題・目的

- ・データ分析コンサルティングの依頼が増え、データ解析や加工に理解がある人材育成が急務となった



### 研修後の成果

- ・わからないことをその場で直接解決できた
- ・研修後に受講者一人ひとりの理解度や研修に対する姿勢、課題など、フィードバックを得ることができた

### ✓ カリキュラムの柔軟性と講師の確かな実績

ふと疑問に思ったことがあっても、その場で質疑応答の時間を設けてくださるなど臨機応変に対応していただき、限られた時間で最大限のインプットを得ることが出来たと感じています。受講者からの感想には、普段誰にどう聞けばいいかわからなかった点の解消につながったという声が多くありました。

コンサルティング

事業開発事業部の社員

IT・DXリテラシー向上

## 株式会社リブ・コンサルティング

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case99.html>研修  
テーマ

ITリテラシー研修

対象者

事業開発事業部の社員20名

目的

部署全体で既の実施しているDX研修の習熟度をさらに高めるため

## 研修前の課題・目的

- ・DXについて、体系的に基礎的な知識を学んでいるメンバーが少ない



## 研修後の成果

- ・疑問点や不明瞭だった点を体系的に理解できたことで、事後学習や自己研鑽に活かせるようになった

## ✓ カリキュラムの柔軟性と講師の確かな実績

ふと疑問に思ったことがあっても、その場で質疑応答の時間を設けてくださるなど臨機応変に対応していただき、限られた時間で最大限のインプットを得ることが出来たと感じています。受講者からの感想には、普段誰にどう聞けばいいかわからなかった点の解消につながったという声が多くありました。

建設

若手社員向け

IT・AI基礎

## 株式会社横河ブリッジ

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case58.html>研修  
テーマ

IT基礎研修・AI基礎研修

対象者

橋梁の生産工程の計画立案・作業効率化を担う大阪工場の若手社員8名

目的

作業工程の自動化、作業効率化を推進するため

## 研修前の課題・目的

AIによる自動化、作業効率化が求められるが、部署をまたいだIT活用の連携がうまくできていない

## 研修後の成果

- ・研修後、現場で生産性向上につながるツールを導入した
- ・導入したツールを扱えるIT知識のあるマネジメント人材が増えた

## ✓ 社員の意識が変わりIT技術の活用が進んだ

研修前は社員がITの基礎知識を学び、用語を少し理解できるレベルになっていれば十分だと考えていました。しかし研修後は、当初の予想をはるかに超えて、社員たちがIT技術を活用し社内の業務効率を向上させるアイデアを提案してくれるようになったのです。最近でいうと、オンラインのコミュニケーションツールを利用して、他部署にも情報共有ができる仕組みを作る動きが社内で広がっています。

# 業界別事例

広告・出版・マスコミ

広告・出版・マスコミ

印刷

特定部署の社員向け

## 共同印刷株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case122.html>

研修  
テーマ

プロジェクトマネジメント

対象者

ビジネスメディア事業部の設計・開発セッション社員

目的

設計本部全体としてのITスキルの向上

### 研修前の課題・目的

製品設計・プログラム開発専門部署として新たにスタートを切ったが、複数の部署から人が集まったため、メンバーそれぞれのIT知識にレベル差があった



### 研修後の成果

基礎知識が向上し、要望にあわせた設計・実装だけでなく、お客様への提案もできるようになった

#### ✓ 研修を通じて、部署のメンバーのスキルレベルを揃えることができた

ITスキルの根本的な向上ができたことが良かったと思います。今までは、開発担当者と設計担当者でアプリの話をする、基礎知識が違って意図が正確に伝わらないということもありました。DX化が叫ばれる今だからこそ、ITに関する知識を同じレベルで持っていることは、業務を円滑に進める上で大前提だと感じます。

出版

編集者・メディア担当者

Web運用・ディレクション

## 株式会社小学館



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case23.html>

研修  
テーマ

ディレクション研修

対象者

編集長、デジタル事業局のメンバー

目的

紙とデジタルをまたいで複数の発信方法を持つコンテンツマルチユースな体制を築く

### 研修前の課題・目的

- ・電子書籍の増加で編集者もWebやアプリのディレクションスキルが求められていたが知識の不足が顕著であった
- ・各部署にある情報をまとめて分析したいが、全社的にITスキルが低くどこからはじめたら良いか分からない



### 研修後の成果

- ・研修中にワイヤーフレームを作成したWebサイトのユーザー数が10倍に
- ・基礎から実践まで体系的に学べたことが非常に有意義だった

#### ✓ 「出版社のための」Web研修を提案して頂いたことが決め手に

インターネット・アカデミーへ決めた理由は、コストパフォーマンスの良さと、提案が的を射ていた点にあります。Web・アプリの分野の研修だからと言って、例えばWeb制作の視点のみで作られた専門性の高いWebディレクターのカリキュラムだと、実務にはなじまないですからね。それを、出版社である我々にとって最適な研修を企画・提案してくださったのは、インターネット・アカデミーだけでした。

出版

編集者・メディア担当者

Web運用・ディレクション

## 株式会社マイナビ



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case93.html>

研修  
テーマ

ITリテラシー・システム設計基礎研修

対象者

若手・中堅社員

目的

ITリテラシーに必要な専門用語、概念を学ぶ  
基礎的なシステム概要と要件定義を学ぶ

研修前の課題・目的

IT営業未経験のメンバーを育成したい

研修後の成果

ベンダーマネジメントに必要なシステム開発の概要や要件定義が習得できた

## ✓ オフショア事業を牽引できる人材育成に最優先で投資したい

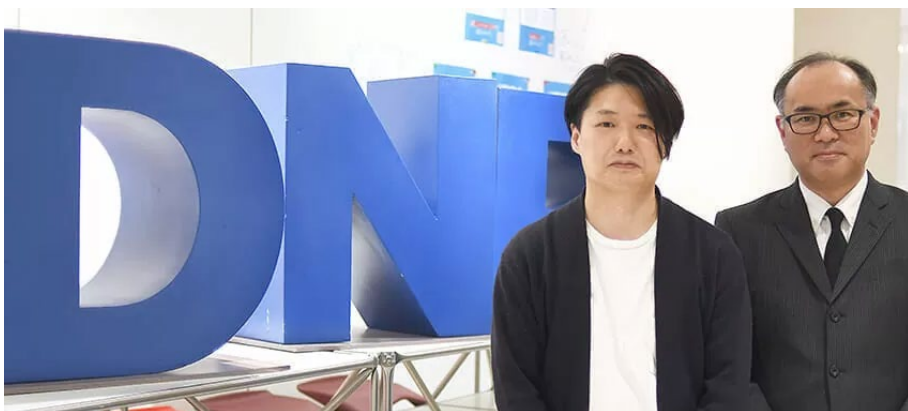
少人数でも受講することができたため、気になる点があればすぐに質問ができた点が良かったです。また、例を交えながら説明してくださったのでわかりやすく、理解も早かったです。エンジニア経験豊富な講師の方から、どのように役割分担をしているかなど、現場についてお話をいただけたのも参考になりました。

建設

新入社員

Web運用・ディレクション

## 株式会社DNPメディア・アート



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case74.html>

研修  
テーマ

Webメディア運営の基本・ITリテラシー・ディレクション・デジタルマーケティング

対象者

- ・ 中間管理職の立場の社員5名
- ・ 若手・新入社員の希望者10名

目的

- ・ 中間管理職に必要なWeb・ITの体系的な知識習得
- ・ デジタル事業の展開・推進ができる若手人材の育成

### 研修前の課題・目的

顧客に対してデジタル事業を企画・提案するDNPメディア・アートでは、サイト構築・CMS運用・広告運用などの各種スキルを有した人材や、新規事業の開発を牽引できる人材の不足



### 研修後の成果

- ・ 成果を出せるWebマーケッターが育成できた
- ・ 知識がついたことで、取引先とのマーケティングのコンサル能力が向上した

### ✓ より実践的で、よりリアルな、学んだことをそのまま活かせる研修

研修は「勉強だけ」「知識だけ」になってしまうことも多いので、そうならないよう工夫しました。リテラシーが高まるのは非常に重要ですが、それだけで終わらせたくなかったのです。「現場ですぐに使えるスキル」が重要ですし、より実践的で、リアルな、学んだことをそのまま仕事で活かせる研修にしたいとお伝えし、カリキュラムを組んでいただきました。

# 業界別事例

流通・小売り

物流

一般社員

業務効率化

## 住商グローバル・ロジスティクス株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case149.html>

研修  
テーマ

Power Platform活用ハンズオン研修

対象者

一般社員

目的

全従業員がPower Platformを利用して業務に活用できるアイデアを創出できるようになること

## 研修前の課題・目的

Power Platformを社内で使える環境にありながら調査や検討が足りず、会社全体での利用や推進ができていなかった



## 研修後の成果

研修で学んだ知識をいかして、通知メールの自動化やPower BIによる分析を行う社員が出るなど、社内でPower Platformの活用が進んでいる

✓ 早速業務でPower Platformを活用する参加者も

BIを活用した統計情報のグラフ化、Automateを活用した緊急連絡の一元管理の仕組み、FormsとAutomateを活用し回答内容をメール本文に埋め込み送信までの自動化など、当チームが想像していた以上のアイデアや既に業務に活用されている事例があり、大きな効果が出ていることを実感しました。

化粧品メーカー・小売

新入社員向け

デジタルマーケティング

## プレミアアンチエイジング株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case42.html>

研修  
テーマ

デジタルマーケティング・ディレクション

対象者

新入社員

目的

新卒社員向けの研修、主力ブランドである「DUO」に続く、第二の柱となるブランドを築くためのマーケティング研修

### 研修前の課題・目的

新卒社員向けの教育体制を構築する必要があった新ブランド「CANADEL」の販売数が伸び悩んでいた



### 研修後の成果

- ・業務に活かせるマーケティング知識やスキルの習得を実現
- ・アウトプットの実践により研修効果を高める

### ✓ どのような業界、どのような業種にも応用できるマーケティング研修だった

カリキュラムをカスタマイズできたこと、顧客ファーストであったことに加え、どのような業界、どのような業種にも応用できるマーケティングスキルを学ぶことができたのは非常に意味のあることだったと思います。研修を受講した新卒社員にとっては、最終日のプレゼンテーションから得られたものが多かったようです。

物流

既存社員50名

ITリテラシー・Webスクレイピング

## 株式会社ベルメゾンロジスコ



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case48.html>

研修  
テーマ

ITリテラシー・Webスクレイピング研修

対象者

既存社員50名

目的

データサイエンティストの育成を見据えた、物流を  
起点とする分析・サービス策定ができる人材育成

### 研修前の課題・目的

- ・ EC事業者に対し顧客サクセスを最大化する提案ができる人材を育てたい
- ・ 物流センターに蓄積される豊富なデータを十分に活用できていない



### 研修後の成果

- ・ 従業員のIT知識の底上げができた
- ・ データ活用に向けてAPIなどの理解が進んだ
- ・ データ活用に向けてAPIなどの理解が進んだ

#### ✓ 物流センターという施設にマッチする内容の研修プログラム

ITについて一般的な内容から幅広く教えていただき、データサイエンスやWebマーケティングのスキルを身に付けていくことに関して、より多くの社員が興味を持ってくれました。次に何を勉強すべきか、どこを深掘して学びたいかといったところも明確になってきています。物流の現場では研修内で触れたツールを使って「こんなことができるのではないか?」といったアイデアも出てきていて、手ごたえを感じています。

# 業界別事例

金融・証券

金融

新入社員向け

プログラミング

## PayPay銀行株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case132.html>

研修  
テーマ

プログラミング研修

対象者

IT本部に配属の新入社員

目的

新入社員がOJTに入る前にプログラミングの基本を理解する

### 研修前の課題・目的

- ・システムベンダーとの適切なコミュニケーションのため、プログラミングの理解は必須
- ・OJTだけでは、自ら手を動かしてプログラミングを理解する時間が少ない



### 研修後の成果

- ・研修を通じJavaの基礎が身についた
- ・IT本部への配属後も研修で習ったプログラミングスキルを活用している

### ✓ 手を動かし講師とコミュニケーションを取りながらレベルアップ

勘定系アプリの開発を行うチームに配属されたメンバーは、研修で自ら手を動かしてソースコードと向き合う経験が出来たからこそ、配属先でソースコードを見ても抵抗感が無く、実行結果などを考えながら見ることができていると聞いています。サイバーセキュリティを担当しているメンバーは、システムの脆弱性などの情報を社内サイトで発信するときに、研修で学んだ知識を活かしているそうです。

金融・保険業

AI関連ファンドを販売する営業員

ファンドセールス向け生成AI研修

## 三井住友DSアセットマネジメント株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case137.html>

研修  
テーマ

ファンドセールス向け生成AI研修

対象者

AI関連ファンドを販売する証券会社の営業担当者

目的

生成AIに対する知見を深め、  
同社が運用するAI関連ファンドの営業に活用する

### 研修前の課題・目的

実際に生成AIに触れ、活用する機会がないことで、  
生成AI技術に対する有用性のイメージがしづらい



### 研修後の成果

生成AIの知見をより深め、  
営業活動に活かしやすくなった

### ✓ 「AIの進化を肌で感じた」狙い通りの研修結果

ChatGPTで業務効率化を図ることが目的の研修はよく目にするのですが、今回は生成AIの能力や有用性を学び、ファンドのセールスに活かすことが目的です。一般的なChatGPT講座とは異なる内容なので、そこを臨機応変に対応していただけたということも大きなポイントでした。実際に手を動かしながらの実演型の研修だったので、AIの進化を肌で感じる事ができたという感想をいただきました。

証券

非IT職の社員向け

データ分析・マーケティング

## 野村グループ



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case97.html>

研修  
テーマ

データ分析実践・デジタルマーケティング

対象者

入社4年目以上の非デジタル職種 of 社員

目的

- ・ビジネスに紐づく実用的なスキルや知識の習得
- ・体系的なデータ分析スキルの習得

### 研修前の課題・目的

- ・入社4年目以上の非管理職までを対象とした研修の不足
- ・野村グループが社会に届ける提供価値に対して、「デジタル」の要素が無視できない環境にあること



### 研修後の成果

- ・ビジネス全般に精通するスキルや知識を習得することができた
- ・体系的にデータ分析を学ぶことができた

#### ✓ 数十社の中から抜擢、オンラインでも対面式の良さを実感

信頼のおける講師の方から専門的なことを学ぶことができ、受講生からの質問やリクエストが多い中で丁寧なフォローアップをしていただきました。常にインタラクティブに、都度、不明点を解消していただきながら学習することができ、オンラインでしたが対面型の研修の良い部分を十分に発揮していただいたと思っています。また、受講者の感想を聞いても、非常に高い満足度だったようで驚いています。

金融

全社員

ITリテラシー向上

## SBIリクイディティ・マーケット株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case121.html>

研修  
テーマ

金融業界向けDX・ITリテラシー研修

対象者

全社員

目的

社員全員のDXに対する理解を深め、学んだ知識を業務で応用できるようにする

### 研修前の課題・目的

社員間でITやDXに関する知識にバラつきがあった



### 研修後の成果

社内講師の研修プログラムもインターネット・アカデミーのLMSに取り込み、一括で研修管理ができる体制を作った

#### ✓ デモ講義を受けて品質の高さを確信、受講形式や成長の可視化が柔軟にできることも魅力

私たちがゴールに設定したのは、DXとは何？から始めて、研修修了時には学んだ知識を自分の業務にあてはめて、業務効率化に資する特性を持つデジタル技術を選定できる力がつくことです。最終的に、eラーニングのデモアカウントを発行していただき実際に研修を体験した上で、インターネット・アカデミーに研修を依頼することに決めました。

# 業界別事例

商社

商社

営業部門向け

デジタル人材育成

## 丸紅 株式会社

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case119.html>研修  
テーマ

営業部門向け伴走型デジタル人材育成研修  
ローコードツールにて営業支援デジタル技術を習得

対象者

営業部門の社員

目的

BtoC向けの提案をする際に役に立つデジタルスキルの底上げ

## 研修前の課題・目的

コンシューマー向けのITビジネスが増える中、ノーコード・ローコードでショッピングサイトなどのWebツールの構築がしたいというお客様へのサポートができるトップラインの営業を育成したい



## 研修後の成果

- ・営業部員のデジタルスキルが向上し、お客様のビジネスのサポートがしやすくなった
- ・ノーコードツールでWebシステムを簡単に構築できるようになった

## ✓ 社内インストラクターとカスタマイズできるデジタル時代にマッチしたカリキュラム

ShopifyやWordPressを使ったオンラインショッピングサイト構築の研修が可能なおうえ、内部講師であることと、カスタマイズ可能で軌道修正が柔軟にしていただけそうということが選定要因になりました。また、営業の方の対応が早く、希望予算への対応など、説明も丁寧でコミュニケーションが取りやすかったことも大きかったです。

商社（油圧機器・食品関連機器）

DX推進に関わる社員

ITリテラシー向上

## 新栄プラント株式会社



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case142.html>

研修  
テーマ

ITリテラシー研修

対象者

DX推進に関わる社員

目的

ITリテラシーを学び、セキュリティも同時に強化する  
DX推進のための知識を身につける

### 研修前の課題・目的

- ・ITリテラシーやセキュリティについて体系的に学ぶ機会の不足
- ・DX化を進めていくために知識を身につける必要があった



### 研修後の成果

- ・セキュリティやDX推進のための基礎知識を固めることができた
- ・助成金を活用して費用をおさえて研修を実施することができた

### ✓ 学んだ知識が社内に浸透しDXをチームで進められるように

ICカードを使用した複合機の運用開始や、NASをデータ共有するものだけではなく、様々な機能の使用検討など、知識の幅が増えたことで他メンバーにもツール導入の意義を伝えやすくなりました。研修で学んだ内容が会社全体に浸透していている感触も得られています。

# 業界別事例

官公庁・公社・団体

公的機関

警察官向け

IT人材育成

## 千葉県警察本部

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case172.html>研修  
テーマ

ITの基礎が身につくeラーニング研修

対象者

サイバー犯罪対策課の警察官

目的

- ・セキュリティに関する知識や技能を幅広く習得
- ・資格取得対策

## 研修前の課題・目的

職員によって勤務形態や知識レベルに違いがあり、集合形式方式での内部研修だけでは、計画どおりに人材育成を進めることが困難であった

## 研修後の成果

受講者の基本的なIT知識や専門用語についての理解が深まった  
自身の知識レベルに合った内容を計画的に学習できた

## ✓ 受講者間のレベル差の課題をIT特化のeラーニングで解消へ

まだ受講期間中ですが、受講者からは、基本的な知識や専門用語についても丁寧に説明してもらうことで理解が深まったなどの感想が届いています。また、学習コンテンツが豊富であるため、自身の知識レベルに合った内容を計画的に学習することもできたという声もありました。

官公庁

職員向け(初学者)

AI人材育成

データ分析

## 愛知県庁



**aichi agricultural  
innovation project**

研修  
テーマ

Python3エンジニア認定データ分析試験合格に向けたデータ分析研修

対象者

農業総合試験場職員（Python初学者）

目的

- ・ Python3エンジニア認定データ分析試験合格
- ・ AIやデータサイエンスに精通した人材の育成

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case175.html>

## 研修前の課題・目的

AIやデータサイエンスなど農業以外の先端技術に関する知識も必要とされるようになり知見を持つ人材の育成が不可欠となった

## 研修後の成果

Pythonの基礎知識をマスターでき受験に向けた準備が整えられた

✓ 知識の体系的な学習のしやすさと学習管理が容易だった

受講者からは、講師や資料も分かりやすく、Pythonに関する基礎知識を学びやすいという声が聞かれました。管理者の目線としては、LMS（学習管理システム）による受講者の進捗管理が容易でした。受講者の感想なども吸い上げられるので、適切なサポートを提供しやすいと感じています。「Python 3 エンジニア認定データ分析試験」の受験はこれからですが、受講者全員合格を目指して引き続き受講者をサポートしていきたいと思えます

団体

製造業の会員向け

DX人材育成

## 公益社団法人 大阪府工業協会

公益社団法人 **大阪府工業協会**

研修  
テーマ

DX人材育成（製造業向け）

対象者

大阪府工業協会の会員企業

目的

DX推進の考え方や事例を知ること、会員各社がDX人材の育成につなげる

インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case151.html>

### 研修前の課題・目的

DXを進めていきたいけれども、どのように進めればよいかで悩む企業が多かった



### 研修後の成果

参加各社のDX人材育成に対する知見が深まった

#### ✓ DX・IT人材育成をテーマに講演しているのを知り製造業に合わせたDX事例の紹介を依頼

「DX時代におけるIT人材の育成：リスクリング」をタイトルに、DXの進め方から、各企業のDXの成功事例をお話いただきました。3時間という長さでしたが、集中して聞くことができるような流れで、このセミナーを通して伝えたいと思っていた内容をお話いただけました。

団体

会員企業

ネットワーク

## 一般社団法人 情報通信設備協会



インタビュー記事：<https://www.internetacademy.co.jp/case/case112.html>

研修  
テーマ

パケットトレーサーを用いたネットワーク  
ハンズオン研修

対象者

- ・協会の会員企業
- ・資格取得を目指すネットワークエンジニア

目的

「情報ネットワークプランナー・マスター資格」  
を取得したいと考える会員企業とネットワークエ  
ンジニアに向け、研修を提供する

### 研修前の課題・目的

従来は集合しての対面形式で研修を実施していた  
が、新型コロナウイルスの蔓延で実施ができなくな  
ってしまった



### 研修後の成果

- ・オンライン研修の利点を生かした研修を実施で  
きた
- ・受講者全員が「情報ネットワークプランナー・  
マスター」資格を取得できた

#### ✓ 受講者の方々にとっても満足度の高い研修を実施していただけました

受講者からは、「画面が見やすく、講師の声も聞き取りやすかった」「質問がしやすい雰囲気だった」「シミュレーションで実践できるのがよかった」など、オンライン研修に対するポジティブな感想をたくさんいただき、オンラインならではの恩恵も十分に受けられたと思います。

その他のお役立ち資料をダウンロードいただけます。



IT・DXの実践的なスキルが身につく  
eラーニングサービス

INTERNET ACADEMY  
Institute of Web Design & Software Services

こんな悩みを解決します

- ・社員のスキルが身についていない
- ・自分が興味のあるコンテンツしか観ていない
- ・自社の課題にあったコンテンツが見つからない

### DX人材の育成 & 事例紹介

DX人材育成のロードマップやDXについての各種データ、DX人材の育成事例をまとめた資料です。

この資料をダウンロード



デジタルスキル標準  
役割別おすすめ講座

DX DSS

INTERNET ACADEMY  
Institute of Web Design & Software Services

### デジタルスキル標準 役割別おすすめ講座

デジタルスキル標準(DSS)の概要と、各DX人材に求められるスキルを学ぶ講座を紹介しています。

この資料をダウンロード



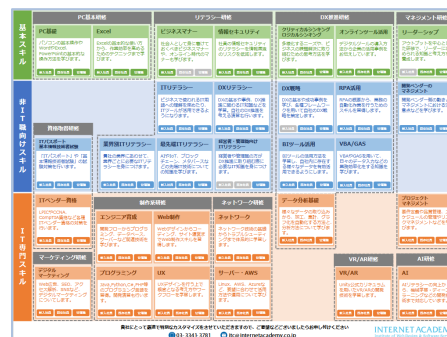
実務で結果を出せるIT・DX人材が育成できる  
IT研修サービス

INTERNET ACADEMY  
Institute of Web Design & Software Services

### IT研修サービス案内

IT・DX研修サービスの学習形式やカリキュラム、導入事例などサービス内容をまとめた資料です。

この資料をダウンロード



	PC基本特長	リファレンス特長	IT基礎特長	IT応用特長	マネジメント特長
IT基礎	PC基本特長	リファレンス特長	IT基礎特長	IT応用特長	マネジメント特長
IT応用	PC基本特長	リファレンス特長	IT基礎特長	IT応用特長	マネジメント特長
マネジメント	PC基本特長	リファレンス特長	IT基礎特長	IT応用特長	マネジメント特長
その他	PC基本特長	リファレンス特長	IT基礎特長	IT応用特長	マネジメント特長

### DX講座マッピング表

非IT職・専門人材にそれぞれ求められる主要なITスキルをまとめたマッピング表です。

この資料をダウンロード



デジタル人材育成に使える  
国の助成金制度

最大助成金は  
研修費の  
75%

INTERNET ACADEMY  
Institute of Web Design & Software Services

### eラーニングサービス案内資料

eラーニングサービスの特徴や料金携帯などのサービス内容をまとめた資料です。

この資料をダウンロード



INTERNET ACADEMY  
Institute of Web Design & Software Services

### 会社案内

インターネット・アカデミーのサービスや企業情報、事例などをまとめた資料です。

この資料をダウンロード

最後までご覧いただきありがとうございます。



社名	インターネット・アカデミー株式会社
親会社	インターネット・ビジネス・ジャパン株式会社
本所在地	新宿AVENUE校 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-12 FORECAST新宿AVENUE 10階
国内支部	新宿校 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-15 新宿山興ビル2階
海外支部	インド バンガロール

貴社にとって最適で特別なカスタマイズをさせていただきますので、  
ご要望などございましたらお申し付けください

TEL 03-3341-3781

URL <https://www.internetacademy.co.jp/>

IT人材育成・研修の  
ご相談はこちら

